

平成23年度鹿児島県管理空港別収支試算の公表について

平成24年11月22日

土木部港湾空港課

県では、空港の効率的な運営や有効利用の推進につなげるため、県管理の空港（種子島、屋久島、奄美、喜界、徳之島、沖永良部、与論）の平成23年度の空港別収支の試算結果を作成しました。

これら7空港は、住民の生活の利便性の向上や、観光の振興など、地域の活性化にとって必要不可欠な施設であり、県では今後とも利用促進や、効率的な運営に努め、空港の有効利用を図ってまいります。

1 歳入

項 目	説 明
着陸料・停留料	空港を利用する航空機から徴収する着陸料及び停留料（減免適用後の金額）を計上
土地使用料	ターミナルビル会社等に貸し付けている県有地の使用料を計上
航空機燃料譲与税	各空港に配分した航空機燃料譲与税相当額を計上 ※航空機燃料譲与税は、空港別の税額が公表されていないため、着陸料等をもとに空港別の金額を試算しています。
国庫受入れ	空港整備に伴う国からの補助金等を計上

2 歳出

項 目	説 明
空港整備費	空港整備にかかる工事経費を計上
空港管理費	空港を運営・管理するための経費を計上 （空港管理事務所の運営経費、ハイジャック対策経費、消防施設経費、電気工作物等保安管理経費等）
県有資産所在市町村交付金	国有資産等所在市町村交付金法に基づく、空港の所在する市町への交付金額を計上

3 着陸料の減免について

本県では、離島振興対策の一環として、航空会社等に着陸料の減免措置を適用しており、平成23年度の減免金額は、約2億3千万円となっています。

この減免措置は、離島航空路が本土と隔絶した離島を結ぶ極めて重要な交通手段であり、離島にお住まいの方の生活の安定・向上と地域の振興のため、必要不可欠なものとして、その公共性が極めて高いことから実施しているものです。

なお、着陸料の減免分については、離島にお住まいの方を対象とした航空運賃の「離島航空割引制度」の原資の一部となっています。

○着陸料減免の内容

要 件	減 免 率
国内定期航空運送事業及び観光客を運送する目的のため、最大離陸重量6トン以下の航空機（ターボジェット機を除く。）が着陸する場合 （対象機種：B N 2等 ※現在就航なし）	全 額
国内定期航空運送事業及び観光客を運送する目的のため、最大離陸重量6トンを超える航空機（ターボジェット機を除く。）が着陸する場合 （対象機種：D H C 8 - Q 4 0 0, S A A B 3 4 0 B等）	8分の7
国内定期航空運送事業及び観光客を運送する目的のため、ターボジェット機が着陸する場合 （対象機種：B 7 3 7 - 8 0 0等）	6分の5

○平成23年度の各空港における減免金額（単位：千円）

空 港 名	減免金額
種 子 島	7,749
屋 久 島	20,619
奄 美	146,680
喜 界	8,143
徳 之 島	22,112
沖永良部	12,438
与 論	9,891
合 計	227,632

平成23年度鹿児島県管理空港別収支試算

単位:千円

		種子島	屋久島	奄美	喜界	徳之島	沖永良部	与論	合計	比較(H23-22)
歳入項目	着陸料・停留料	(10,104)	(23,633)	(175,303)	(9,382)	(25,954)	(14,836)	(11,425)	(270,637)	▲ 58,956
		2,355	3,014	28,623	1,239	3,842	2,398	1,534	43,005	▲ 11,806
	土地使用料	1,347	4,820	9,931	678	2,260	713	140	19,889	▲ 725
	航空機燃料譲与税	1,475	1,953	18,526	806	2,493	1,557	985	27,795	▲ 6,145
	国庫受入れ(空港整備に伴う補助等)	6,220	2,000	3,104	1,000	340,866	160,653	0	513,843	125,363
歳入項目合計:(A)		11,397	11,787	60,184	3,723	349,461	165,321	2,659	604,532	106,687
比較(H23-22)		▲ 48,275	▲ 1,817	▲ 65,697	969	63,488	158,260	▲ 241	106,687	

歳出項目	空港整備費	4,284	11,174	6,626	735	383,096	29,375	33,208	468,498	▲ 44,024
	空港管理費	118,664	68,975	191,022	33,355	130,732	200,435	42,760	785,943	180,360
	県有資産所在市町村交付金	7,729	3,316	11,957	2,176	5,246	5,008	1,519	36,951	0
	歳出項目合計:(B)	130,677	83,465	209,605	36,266	519,074	234,818	77,487	1,291,392	136,336
比較(H23-22)		▲ 43,004	3,591	▲ 78,850	▲ 23,119	62,191	185,578	29,949	136,336	

歳入・歳出差引き:(A)-(B)		▲ 119,280	▲ 71,678	▲ 149,421	▲ 32,543	▲ 169,613	▲ 69,497	▲ 74,828	▲ 686,860	▲ 29,649
比較(H23-22)		▲ 5,271	▲ 5,408	13,153	24,088	1,297	▲ 27,318	▲ 30,190	▲ 29,649	
(参考)着陸料・停留料の減免金額		7,749	20,619	146,680	8,143	22,112	12,438	9,891	227,632	▲ 47,150
比較(H23-22)		▲ 5,337	▲ 3,063	▲ 38,187	▲ 298	373	▲ 73	▲ 565	▲ 47,150	

○収支に関する特徴・留意点

- ・着陸料・停留料は、鹿児島県空港の設置及び管理に関する条例に基づく減免適用後の実際の徴収金額です。また、上記()は減免適用前の金額で外数です。
- ・歳入と歳出の差額((A)-(B))が、県の一般財源等の額になります。
- ・県では、離島振興対策の一環として、着陸料・停留料の減免を実施しており、平成23年度の減免額は約2億3千万円となっています。
 なお、着陸料・停留料の減免分は、離島にお住まいの方を対象とした航空運賃の「離島航空割引制度」の原資の一部として還元されており、航空運賃の負担軽減が図られています。

(参考)

- ・鹿児島空港を含む国管理空港の空港別収支試算結果は、国土交通省のホームページに掲載してあります。

※国管理空港収支公表HPアドレス: http://www.mlit.go.jp/koku/15_bf_000181.html